

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証

No	事業名	事業概要	担当課	総事業費 (円)	補助対象事業 費 (円)	事業始期	事業終期	実施状況	事業効果
1	新型コロナウイルス感染症予防事業	新型コロナウイルス感染症予防対策として庁舎内の環境を整備する。	総務課	969,814	969,814	R3.4.1	R4.3.11	次亜塩素酸水40ℓ 加湿器12台 加湿器交換用フィルター23個	職員、来庁者等に係る消毒、飛沫感染防止の徹底。適正な湿度維持による体調管理の徹底に努めることができた。
2	観光客減少対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた旅館及び事業者等の事業継続支援のため町内全ての観光団体の活動への支援	観光交流課	23,900,000	23,900,000	R3.6.4	R4.3.31	観光協会会費：8,200,000円 旅館組合会費：12,500,000円 商工会会費：3,200,000円	新型コロナウイルスの影響により大幅に落ち込んだ町内の観光商工団体における各会員の会費負担を行うことで負担軽減に資することが出来、非常に効果的であった。
3	事業継続支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた旅館及び事業者等の今後の事業継続及び感染予防対策を支援	観光交流課	22,000,000	22,000,000	R3.4.1	R3.10.25	交付金申請者数（旅館）19件 （事業者）85件	新型コロナウイルスの影響を受けた町内事業者に対し、事業継続を促すための支援を行うことが出来、非常に効果的であった。
4	三朝温泉誘客キャンペーン事業	近郊及び全国に向けた三朝温泉誘客事業支援	観光交流課	25,339,600	25,339,600	R3.7.5	R4.3.25	OTAクーポン利用者数：3,983人 情報発信媒体数：4本	コロナ感染症の状況を見ながら時期を捉えて行ったクーポン事業及び情報発信事業は、非常に効果的な誘客促進につながった。
5	公共施設等の管理維持体制持続化事業	指定管理者制度を導入している公共施設等について、管理維持体制の持続化を図るため、支援を行う。	観光交流課	2,000,000	2,000,000	R3.6.8	R4.3.31	公共施設支援数：4件	コロナ感染症の影響による観光客の減少により、指定管理者施設の維持管理及び環境整備に係る経費の一部を支援したことで体制を持続させることが出来、大変効果的であった。
6	新型コロナウイルス感染症対策医療機関等支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療機関や老人介護施設の支援	健康福祉課	3,600,000	3,600,000	R3.4.1	R3.10.4	医療機関：病院 1施設2,000千円 診療所 4施設800千円 老人介護施設：4事業所800千円	施設の必要物品の整備のほか、コロナ禍においても地域医療・介護の確保に努めることができた。
8	事業継続支援交付金【第2弾】	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の事業者等の事業継続及び感染予防対策を支援	観光交流課	9,910,000	4,955,000	R3.12.22	R4.3.15	交付金申請者数（旅館）18件 （事業者）69件	新型コロナウイルスの影響を受けた町内事業者に対し、鳥取県とも連携し、コロナ認証店加算という特典を付して第2弾となる事業継続交付金事業を実施したことで、町内事業者の事業継続の一助となり、非常に効果的であった。
9	防災活動支援事業	避難所における感染予防対策のため、居住空間の分離や体調不良者の隔離に有用なポップアップ式テント及び床に付着した飛沫からの感染を予防する段ボールベッドを設置する。	総務課	875,600	875,600	R3.9.1	R3.11.25	避難所用テント、段ボールベッド整備：40セット	地域防災計画に定める指定避難所に配備し、避難者の密を回避し、安全な避難生活を送れるようになった。
10	プレミアム商品券発行事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援するため、プレミアム商品券の発行により町内での消費喚起と旅館等への集客促進を図る。	観光交流課	9,925,500	9,925,500	R3.9.22	R4.3.2	商品券換金枚数：77,851枚	町内事業所の売上増加と個人の消費喚起を目的として実施し、町外への消費流出に歯止めをかけることが出来たこと等、大変効果的な事業であった。
11	三朝温泉誘客キャンペーン事業【第2弾】	新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中でも、状況を見極めながら実施する県民を対象とした三朝温泉誘客事業への支援	観光交流課	14,600,000	11,136,586	R3.11.16	R4.3.7	キャンペーン利用者数：6,858人	積雪時期に県民を対象としたキャンペーンを実施することでマイクリゾートによる誘客促進を図ることが出来、非常に効果的な事業となった。
12	日本遺産活用調査事業	コロナ禍で観光需要が落ち込む日本遺産「三徳山・三朝温泉」の誘客促進を図るため、認知度及び活用に関するニーズ調査をWEB媒体において実施する。	観光交流課	999,900	999,900	R3.10.8	R4.2.10	サンプル総数：11,795人（内県外11,503人） WEBサイトへのアクセス数：16,932pv	日本遺産の認知度及び今後の活用に関する旅行者のニーズを把握し、その後の観光誘客策に活用することができた。

114,120,414 105,702,000